

特集:「咳が止まらない」



咳はとくに重い病気のサインである場合もありますが、子どもは元気 なのに長く続く咳も少なくありません。先生から様子をみましょうと いわれても不安ですね。でも眠れない、食べにくい、思いきり遊べな い、などがないなら、様子をみてよいことが多いようですよ。

肛門前方のひだ

排便のあとお尻を拭くときなどに 肛門の前方のひだを見つけて、痔が できてしまったと受診される人が少 なくないが、これは小さい子によく あるもの。生まれつきあって何の症 状もないものは単なる皮膚のひだな ので、治療の必要はない。一方、便 が固く、排便時に肛門が切れるよう な子どもに見られるものは、肛門の 炎症によって起こるもので、「見張 りいぼ」と呼ばれる。ひだの内側を 見ると皮膚が切れて炎症を起こして いるのがわかり、時に出血する。こ のような場合は便を柔らかくする、 肛門に薬を塗る、などの治療が必要。



白なまず

正式には尋常性白斑という。皮膚 の一部の色素が抜ける病気。メラノ サイト(色素を作る細胞)が減って しまうのだが、これは免疫の異常で、 自分の中に色素を壊すものができる ために起こるものではないかと考え られている。原因も治療法もはっき りしていず、たいへん治りにくい。 しかし、まずはかなり規模の大きい 病院の皮膚科で相談するとよい。

この病気の場合、治りにくいこと とどうつき合っていくかだ。治療を しないというのもひとつの手、信頼 できる皮膚科で長期に治療していく のもひとつの手だ。

この小冊子の内容は「医師による発育・発達・病気の電話相談」からの 内容を抜粋したものです。

03-3219-0797 毎週水曜日 14時~17時に受けつけています

低身長はメールでも受けつけています アドレス moshimoshi@pep.ne.jp ホームページ http://club.pep.ne.jp/~moshimoshi/

監修

横田俊一郎先生(横田小児科医院院長)

構成/泉美智子 イラスト・レイアウト/いとうやすこ



長引く咳。すぐ治す手はないの?

先生は元気だから様子をみましょ 何が原因ですか。止める手は?

-2才3か月の坊やのママの電話相談から

こともあります。これで有名なのがマイコ

き、レントゲンをとると立派な肺炎という ときに熱があまりなくても咳が続

フラズマ肺炎。

はそういわれましたが。

気管支炎は考えなくてよいのですか。先生

熱も出なかったし、元気なら肺炎や

治ったあとも咳が続くことが少なくあり 自然に治ってしまうことが多いのですが、 ただ、この肺炎は重症になることはなく

接種をしていれば百日咳ということはないですよね。 のが特徴。咳が1か月以上続くことが多いのですが、予防 込み、咳き込んだあとヒューッという音を出して息を吸う 喘息というようなことはいわれませんでしたか。 接種をしていればまずその心配は少ないでしょう。 気管支 百日咳は咳が激しいですよ。顔を真っ赤にして咳き 先生はそれではないといわれました。三種混合の予防

出やすい体質と考えたらどうですか。気管が敏感になって 息って発作を起こすんですよね。発作なんてありません。 るため、ちょうとした気温や気圧の変化、疲れたなどがきつ かけで咳が始まるのです。 す。喘息というとみなさんびっくりされるのですが、咳が す。夜寝ついたとき、明け方などが咳の出やすい時間帯で 治るんですか? そんなこともいわれたんですけど、喘息だなんて。喘 しつこい咳だけが喘息の症状ということもあるので

って治っていきますよ。 鼻水もよく出るのですが アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎が原因で鼻水がのど きちんと治療すれば咳は止まりますし、成長に伴

あります。それかもしれ に落ちて咳が続くことも ませんね。

昼間は咳払いをよく

からしないのが特徴です。 先生精神的な緊張で咳 すが、この場合は、夜寝て 払いをすることがありま 病院ではもう来な

眠れない、食べにくい、思い 先生 病院に行くのは、 ことがないならしばらく 元気で生活に差し支える 困るような咳である場合。 きり遊べないなど生活に くていいというのですが。

8才1か月の男の子。114.1cm。 最近の成長率が悪い

120**衰** 110到

② 8才1か月で114.1cm。6才11か月からの1年 間で3.4cmしか伸びていず、成長率が悪くなっ ているし、成長曲線もだんだん下がっています。 最近、外来での血液検査と手首のX線はとりま したが、血液検査では異常なし。骨年齢は6才で した。入院検査の必要はないといわれましたが、 親としては、成長率が下がっていることが気にな るので入院検査をしてほしいのですが。ちなみ に私は160cm、夫は165cmです。

この成長曲線が正しいなら、専門家にもう いちど検査してもらうことがお勧めです。この2 年間の成長率が - 1.5SDを下回っているからで す。低身長という点からだけなら、まだ待ってよ いのですが、何か器質的な病気が隠されている 場合も考えられるからです。

専門家のいる病院でもういちど相談し、入院 してくわしく調べてもらってください。





Q あばれる、頭はぶつける、ごはんの間も げていく、夜中に騒いだりなどで、家族はも うへんになりそうです。熱性けいれんを3回 脳波はとることになっています。まねや理解 力はあるのですが、言葉がはっきりしません。

△ 集中力がなく、多動で、感情のコントロ ールができない点などは、注意欠陥多動障 害を考えさせます。2、3才まではちょっと変 わった子という感じだけですが、幼稚園など の集団生活にはいると問題行動がはっきり してくるのが特徴です。脳の小さな障害に よるものと考えられていますが、個別の指 導や周囲の人たちの関わり方で子どもは ずいぶん落ち着いてくることも少なくありま せん。また薬が効くこともありますので、専 門の先生に診察を受けてみることも必要で す。まずは地域の児童相談所の心理判定 員に相談して、状態をみてもらうのがよい でしょう。

2才半で言葉が未熟 多動で注意力もない